

[3]

Veröffentlichungsnummer JP2001217973

Veröffentlichungsdatum: 2001-08-10

Erfinder: SHIMOSE NORIHIKO

Anmelder: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

Klassifikation:

- Internationale: H04N1/00; G06T1/00; H04N1/107; H04N1/00; G06T1/00; H04N1/107; (IPC1-7): H04N1/00; H04N1/107

- Europäische:

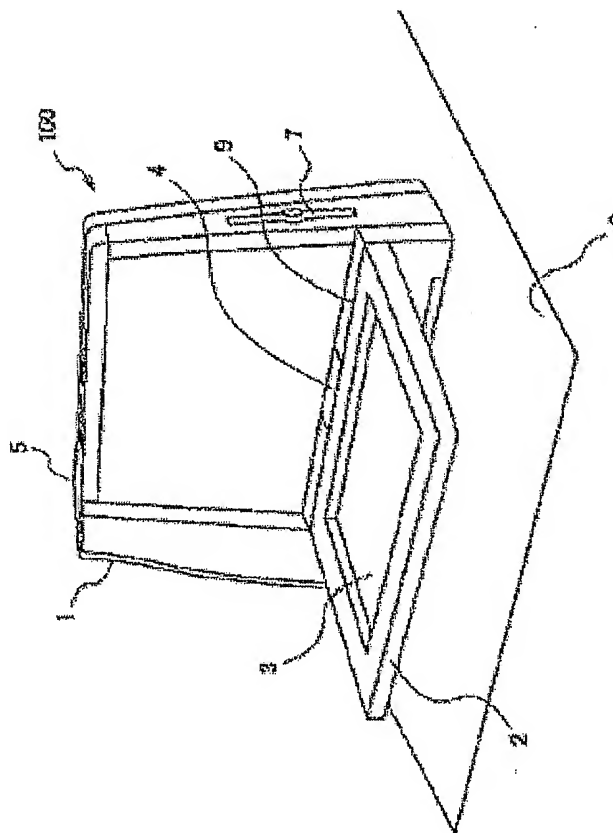
Anmeldenummer: JP20000022473 20000131

Prioritätsnummer(n): JP200000022473 20000131

Datenfehler hier melden

Zusammenfassung von JP2001217973

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a handy scanner having a display device that is at a position easy to see even when the operating direction is changed. **SOLUTION:** The handy scanner having a display device is provided with a read means that reads an image, a storage means that stores the read image as image information, and a display device that displays the read image and an operating state of the handy scanner, and manually scans the image for reading while having the handy scanner in a hand, and the display device is movable to the main body of the handy scanner.



Daten sind von der **esp@cenet** Datenbank verfügbar - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-217973

(P2001-217973A)

(43) 公開日 平成13年8月10日 (2001.8.10)

| (51) Int.Cl. ⁷ | 識別記号 | F I | テマコード* (参考) |
|---------------------------|------|---------------|-------------------|
| H 0 4 N 1/00 | | H 0 4 N 1/00 | D 5 B 0 4 7 |
| G 0 6 T 1/00 | | G 0 6 F 15/64 | 3 2 0 P 5 C 0 6 2 |
| H 0 4 N 1/107 | | H 0 4 N 1/04 | A 5 C 0 7 2 |

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-22473 (P2000-22473)

(22) 出願日 平成12年1月31日 (2000.1.31)

(71) 出願人 000003821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 下瀬 憲彦

香川県高松市古新町8番地の1 松下寿電
子工業株式会社内

(74) 代理人 100081813

弁理士 早瀬 憲一

Fターム (参考) 5B047 AA01 BA03 BC20 BC30

5C062 AA01 AA05 AB17 AB23 AC02

AC05 AD01 AD04

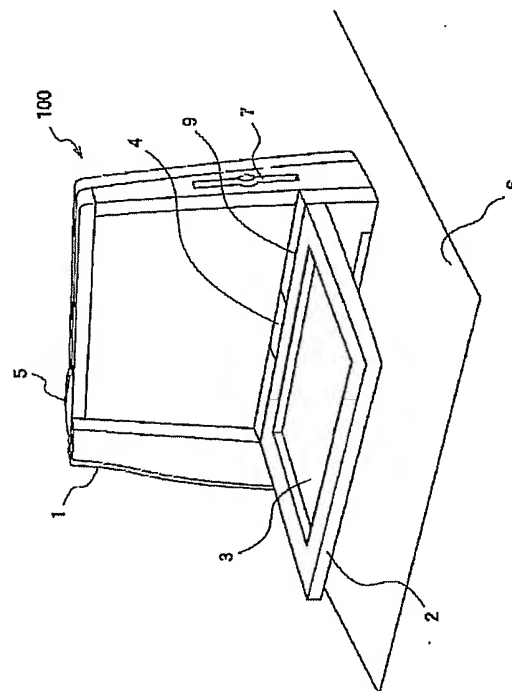
5C072 AA01 BA20 PA04 PA08 PA10

(54) 【発明の名称】 表示装置付ハンデISKャナ

(57) 【要約】

【課題】 操作する向きを代えても表示パネルが見やすい位置にある表示装置付ハンデISKャナを提供する。

【解決手段】 画像を読み取るための読み取り手段と、前記読み取った画像を画像情報として記憶する記憶手段と、前記読み取った画像、及び機器の動作状態を表示する表示装置とを備え、手で持った状態で前記画像読み取りのための走査を行う表示装置付ハンデISKャナにおいて、前記表示装置は本体に対して可動であることとした。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像を読み取るための読み取り手段と、前記読み取った画像を画像情報として記憶する記憶手段と、前記読み取った画像、及び機器の動作状態を表示する表示装置とを備え、手で持った状態で前記画像読み取りのための走査を行う表示装置付ハンディスキャナにおいて、

前記表示装置はハンディスキャナ本体に対して可動である、

ことを特徴とする表示装置付ハンディスキャナ。

【請求項2】 請求項1に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、

前記表示装置は、前記ハンディスキャナ本体と平行に配置され、その表示画面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面に接した第1の姿勢と、

該第1の姿勢から前記表示装置を、その一側辺を中心に90度回動させて、前記ハンディスキャナ本体に対して起こした第2の姿勢と、

該第2の姿勢から表示装置を前記一側辺の中心に設けた回転軸を中心に180度回動させた後、前記表示装置の一側辺を中心に90度回動させて前記表示装置の裏面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面と接するようにした第3の姿勢とを有する、

ことを特徴とする表示装置付ハンディスキャナ。

【請求項3】 請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、

前記表示装置は、平面略矩形形状であり、

前記一側辺は、水平方向となるその略矩形形状の長辺である、

ことを特徴とする表示装置付ハンディスキャナ。

【請求項4】 請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、

前記表示装置は、平面略矩形形状であり、

前記一側辺は、垂直方向となるその略矩形形状の短辺である、

ことを特徴とする表示装置付ハンディスキャナ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、画像を読み取り記憶する、表示装置付ハンディスキャナに関する。

【0002】

【従来の技術】従来の表示装置付ハンディスキャナについて説明する。図11は、従来の表示装置付ハンディスキャナの斜視図である。図12は、従来の表示装置付ハンディスキャナの底面図である。まず、従来の表示装置付ハンディスキャナの構成について図を用いて説明する。図において、100は表示装置付ハンディスキャナである。3は、表示画面である液晶画面である。5は、機器の電源をON/OFFするための電源釦である。6は写真や文字等が印刷された原稿である。7は、読み取

った画像情報を記憶するためのフラッシュメモリ等からなるメモリカード（図示せず）が挿入されているメモリカード挿入部である。8は、原稿6上の写真や文字等の画像を読み取るための読み取り手段であるイメージセンサである。

【0003】次に、図を用いて、従来の表示装置付ハンディスキャナの動作について説明する。電源釦5で電源を投入した後、読み取りたい文字や写真が記載された原稿6上に表示装置付ハンディスキャナ100を置き、底部に設置されたイメージセンサ8を原稿6に隙間なく密着させて原稿6上をなぞっていくと原稿6上の所望の文字や写真等の画像が走査されていく。イメージセンサ8は所望の箇所の文字や写真等の画像を読み取り、電気信号である画像情報を生成する。読み取られた画像情報は、A/D変換された後にメモリバッファ等の記憶手段（図示せず）に記憶される。また、前記画像情報は圧縮されて、メモリカード挿入部7に挿入されているメモリカード（図示せず）に記録される。また、画像を読み取ると同時に、液晶画面3は現在読み取っている画像を表示する。操作者は液晶画面3を見ながら、原稿6上のどの箇所が読み取られているのかを確認しながら表示装置付ハンディスキャナ100を操作できる。そのため、読み取りミスの少ない質の高い画像情報を得ることができ

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記に示される表示装置付ハンディスキャナ100の液晶画面3は、本体に対して固定式である。操作者は、液晶画面3を見ながら走査を行なおうとすると、液晶画面3が自分に向いた状態でしか表示装置付ハンディスキャナ100の走査が行えないので、操作者から見て奥から手前へ縦方向に原稿6上の画像を走査していた。しかし、原稿上の印刷物の向きによっては操作者から見て例えば左から右に横方向に走査していったほうが都合がよい場合もある。その場合は、液晶画面3が左を向いた状態で表示装置付ハンディスキャナ100を使用することとなり、操作者は、液晶画面3を見ることができないといった問題があった。

【0005】本発明は、上記のような問題点を解決するためになされたものであり、その目的は、表示装置が可動であり、走査する方向に合わせて見やすい位置に表示画面を移動できる表示装置付ハンディスキャナを提供するものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の課題を達成するため、本発明の請求項1に記載の表示装置付ハンディスキャナは、画像を読み取るための読み取り手段と、前記読み取った画像を画像情報として記憶する記憶手段と、前記読み取った画像、及び機器の動作状態を表示する表示装置とを備え、手で持った状態で前記画像読み取りのた

めの走査を行う表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置はハンディスキャナ本体に対して可動であることを特徴とする。

【0007】また、本発明の請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナは、請求項1に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置は、前記ハンディスキャナ本体と平行に配置され、その表示画面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面に接した第1の姿勢と、該第1の姿勢から前記表示装置を、その一側辺を中心に90度回動させて、前記ハンディスキャナ本体に対して起こした第2の姿勢と、該第2の姿勢から表示装置を前記一側辺の中心に設けた回転軸を中心に180度回動させた後、前記表示装置の一側辺を中心に90度回動させて前記表示装置の裏面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面と接するようにした第3の姿勢とを有することを特徴とする。

【0008】また、本発明の請求項3に記載の表示装置付ハンディスキャナは、請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置は、平面略矩形形状であり、前記一側辺は、水平方向となるその略矩形形状の長辺であることを特徴とする。

【0009】また、本発明の請求項4に記載の表示装置付ハンディスキャナは、請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置は、平面略矩形形状であり、前記一側辺は、垂直方向となるその略矩形形状の短辺であることを特徴とする。

【0010】

【発明の実施の形態】（実施の形態1）本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナについて、図を用いて説明する。図1は、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの表示装置が第1の姿勢の斜視図である。図2は、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの表示装置が第2の姿勢の斜視図である。図3は、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの表示装置が第3の姿勢の斜視図である。図4は、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの底面図である。図5は、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの表示装置が第2の姿勢の側面図であり、図5（a）は表示画面が真上を向いている状態での側面図であり、図5（b）は表示画面が、斜め上方を向いている状態での側面図である。

【0011】まず、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの構成について説明する。図において、100は表示装置付ハンディスキャナである。1はハンディスキャナ本体である。2は表示装置である。3は、表示画面である液晶画面であり、表示装置2に設けられている。9は、表示装置2の一側辺である。4は、ハンディスキャナ本体1と表示装置2をつなぐ接合部であり、平面略矩形形状の表示装置2の長辺である一側辺9の中心部にある。5は、電源をON/OFFするための

電源釦である。6は、読み取りたい文字や写真が記載された原稿である。7は、読み取った画像情報を記憶するためのフラッシュメモリ等からなるメモリカード（図示せず）が挿入されているメモリカード挿入部である。8は、原稿6上の写真や文字等の画像を読み取るための読み取り手段であるイメージセンサである。

【0012】次に、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナの動作について説明する。本実施の形態1による表示装置付ハンディスキャナは、電源釦5を押して電源を投入する。読み取りたい文字や写真が記載された原稿6上に表示装置付ハンディスキャナ100を置き、底部に設置されたイメージセンサ8を原稿6に隙間なく密着させて原稿6上をなぞっていくと原稿6上の所望の文字や写真等の画像が走査されていく。イメージセンサ8は所望の箇所の文字や写真等の画像を読み取り、電気信号である画像情報を生成する。該画像情報は、A/D変換された後にメモリバッファ等の記憶手段（図示せず）に記憶される。また、前記画像情報は圧縮されて、メモリカード挿入部7に挿入されているメモリカード（図示せず）に記録される。この時に、液晶画面3は現在読み取っている画像を表示する。操作者は液晶画面3を見ながら走査していくことで、原稿6上のどの箇所が現在読み取られているのかを確認しながらハンディスキャナ本体1を操作できる。液晶画面3は、現在読み取っている画像の他に読み取りエラー表示や、速度オーバー表示、異常発生表示等を表示する。

【0013】操作者から見て例えば左から右に横方向に原稿6上の画像を走査していきたい場合は、表示装置2がハンディスキャナ本体1と平行に配置され、液晶画面3が前記ハンディスキャナ本体の内部表面に接した図1に示す第1の姿勢から、表示装置2を表示装置2の水平方向の一側辺9を軸として90度回動させて、ハンディスキャナ本体1に対して起こした、図2に示す第2の姿勢にする。表示装置2は、接合部4の中心に設けた回転軸を中心に回動可能である。図5（a）に示すように液晶画面3が真上を向いている状態や、図5（b）に示すように液晶画面3が斜め上方を向く状態にすることが可能である。操作者は、液晶画面3を見やすい向きに設定し、原稿6上の画像を操作者から見て横方向に走査していく。横方向に走査していく場合は、表示装置2を第2の姿勢あるいはこれに近い姿勢とすれば、液晶画面3が操作者の方向を向いた状態で走査していくことができる。

【0014】また、原稿6によっては操作者から見て奥から手前に縦方向に走査する方が都合がいい場合がある。その場合は、図2に示す第2の姿勢から表示装置2を水平方向の一側辺9の中心に当たる接合部4の中心に設けた回転軸を中心に180度回動させた後、表示装置2の上記水平方向の一側辺9を中心に90度回動させて表示装置2の裏面がハンディスキャナ本体1の内部表面

と接するようにした第3の姿勢にする。接合部4にはセンサ等が設けられていて、表示装置2が180度回転したことを確認すると表示されている画像の上下を反転させて表示する。そのため、表示装置2の姿勢によって、表示されている画像が、原稿6上の読み取っている画像と上下逆転することなく同一方向に表示されることとなる。操作者は、液晶画面3を見ながら原稿6上の画像を操作者から見て縦方向に走査していく。縦方向に走査していく場合は、表示装置2を第3の姿勢とすれば、液晶画面3が操作者の方向を向いた状態で走査していくことができる。

【0015】以上のように、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナによれば、画像を読み取るためのイメージセンサと、前記読み取った画像を画像情報として記憶する記憶手段と、前記読み取った画像、及び機器の動作状態を表示する表示装置とを備え、手で持った状態で前記画像読み取りのための走査を行う表示装置付ハンディスキヤナにおいて、前記表示装置をハンディスキヤナ本体に対して可動とした、即ち、前記表示装置は、前記ハンディスキヤナ本体と平行に配置され、その液晶画面が前記ハンディスキヤナ本体の内部表面に接した第1の姿勢と、該第1の姿勢から前記表示装置を、その一側辺である水平方向の長辺を中心に90度回動させて、前記ハンディスキヤナ本体に対して起こした第2の姿勢と、該第2の姿勢から前記一側辺の中心部に設けた回転軸を中心に180度回動させた後、前記表示装置の前記一側辺を中心に90度回動させて前記表示装置の裏面が前記ハンディスキヤナ本体の内部表面と接するようにした第3の姿勢とを有するものとしたので、前記表示画面が露出しない状態で収納できるので前記表示画面を保護できるという効果を有する。また、どのような方向に走査していく場合でも、前記液晶画面が操作者の方向を向くようにすることができ、前記液晶画面を見やすいという効果を有する。また、前記液晶画面が見やすいので、前記イメージセンサを原稿に隙間なく密着した状態で走査させることも容易に行えるという効果を有する。

【0016】(実施の形態2) 本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナについて、図を用いて説明する。図6は、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第1の姿勢の斜視図である。図7は、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第2の姿勢の斜視図である。図8は、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示画面が第3の姿勢の斜視図である。図9は、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの底面図である。図10は、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第2の姿勢の側面図であり、図10(a)は表示画面が正面を向いている状態での側面図であり、図10(b)は表示画面が、斜め上方を向いている状態での側面図である。

【0017】まず、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの構成について説明する。図において、本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナと同一符号は、同一または相当する部分を示す。実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナと異なる点は、上記表示装置2の第1の姿勢から第2の姿勢への回動中心となる一側辺9が、平面略矩形形状の表示装置2の短辺であり、その中央部に接合部4が設けられていることである。

【0018】次に、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの動作について説明する。本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナは、電源釦5を押して電源を投入する。読み取りたい文字や写真が記載された原稿6上に表示装置付ハンディスキヤナ100を置き、底部に設置されたイメージセンサ8を原稿6に隙間なく密着させて原稿6上をなぞっていくと原稿6上の所望の文字や写真等の画像が走査されていく。イメージセンサ8は所望の箇所の文字や写真等の画像を読み取り、電気信号である画像情報を生成する。該画像情報は、A/D変換された後にメモリバッファ等の記憶手段(図示せず)に記憶される。また、前記画像情報は圧縮されて、メモリカード挿入部7に挿入されているメモリカード(図示せず)に記録される。この時に、液晶画面3は現在読み取っている画像を表示する。操作者は液晶画面3を見ながら走査していくことで、原稿6上のどの箇所が現在読み取られているのかを確認しながらハンディスキヤナ本体1を操作できる。液晶画面3は、現在読み取っている画像の他に読み取りエラー表示や、速度オーバー表示、異常発生表示等を表示する。

【0019】操作者から見て例えば左から右に横方向に原稿6上の画像を走査していきたい場合は、表示装置2がハンディスキヤナ本体1と平行に配置され、液晶画面3が前記ハンディスキヤナ本体の内部表面に接した図6に示す第1の姿勢から、表示装置2を表示装置2の垂直方向の一側辺9を軸として90度回動させて、ハンディスキヤナ本体1に対して起こした、図7に示す第2の姿勢にする。表示装置2は、接合部4の中心に設けた回転軸を中心に回動可能である。図10(a)に示すように液晶画面3が正面を向いている状態や、図10(b)に示すように液晶画面3が斜め上方を向く状態にすることが可能である。表示装置2をどのような角度に回転させても原稿6に接触することはないので、実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナに較べて、表示装置2の可動範囲は広く取れる。操作者は、液晶画面3を見やすい向きに設定し、原稿6上の画像を操作者から見て横方向に走査していく。横方向に走査していく場合は、表示装置2を第2の姿勢あるいはこれに近い姿勢とすれば、液晶画面3が操作者の方向を向いた状態で走査していくことができる。

【0020】また、原稿6によっては操作者から見て奥

から手前に縦方向に走査する方が都合がいい場合がある。その場合は、図7に示す第2の姿勢から表示装置2を垂直方向の一側辺9の中心に当たる接合部4の中心に設けた回転軸を中心に180度回転させた後、表示装置2の垂直方向の一側辺9を中心に90度回転させて表示装置2の裏面がハンディスキャナ本体1の内部表面と接するようにした第3の姿勢にする。接合部4にはセンサ等が設けられていて、表示装置2が180度回転したことを確認すると表示装置2は表示されている画像の上下を反転させて表示する。そのため、表示装置2の姿勢によって、表示されている画像が、原稿6上の読み取っている画像と上下逆転することなく同一方向に表示されることとなる。操作者は、液晶画面3を見ながら原稿6上の画像を操作者から見て縦方向に走査していく。縦方向に走査していく場合は、表示装置2を第3の姿勢とすれば、液晶画面3が操作者の方向を向いた状態で走査していくことができる。

【0021】以上のように、本実施の形態2による表示装置付ハンディスキャナによれば、画像を読み取るためのイメージセンサと、前記読み取った画像を画像情報として記憶する記憶手段と、前記読み取った画像、及び機器の動作状態を表示する表示装置とを備え、手で持った状態で前記画像読み取りのための走査を行う表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置をハンディスキャナ本体に対して可動とした、即ち、前記表示装置は、前記ハンディスキャナ本体と平行に配置され、その液晶画面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面に接した第1の姿勢と、該第1の姿勢から前記表示装置を、その一側辺である垂直方向の短辺を中心に90度回転させて、前記ハンディスキャナ本体に対して起こした第2の姿勢と、該第2の姿勢から前記一側辺の中心部に設けた回転軸を中心に180度回転させた後、前記表示装置の前記垂直方向の一側辺を中心に90度回転させて前記表示装置の裏面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面と接するようにした第3の姿勢とを有するものとしたので、前記表示画面が露出しない状態で収納できるので前記表示画面を保護できるという効果を有する。また、どのような方向に走査していく場合でも、前記液晶画面が操作者の方向を向くようにすることができ、前記液晶画面を見やすいという効果を有する。また、前記表示装置の可動範囲が広く取れるという効果を有する。また、前記液晶画面が見やすいので、前記イメージセンサを原稿に隙間なく密着した状態で走査させることも容易に行えるという効果を有する。

【0022】

【発明の効果】以上のように、本発明の請求項1に記載の表示装置付ハンディスキャナによれば、画像を読み取るための読み取り手段と、前記読み取った画像を画像情報として記憶する記憶手段と、前記読み取った画像、及び機器の動作状態を表示する表示装置とを備え、手で持

った状態で前記画像読み取りのための走査を行う表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置は本体に対して可動であることとしたので、操作者は前記表示画面を見ながら原稿上の画像を走査することが容易であるという効果を有する。

【0023】また、本発明の請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナによれば、請求項1に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置は、前記ハンディスキャナ本体と平行に配置され、その表示画面が前記ハンディスキャナ本体の内部表面に接した第1の姿勢と、該第1の姿勢から前記表示装置を、その一側辺を中心に90度回転させて、前記ハンディスキャナ本体に対して起こした第2の姿勢と、該第2の姿勢から表示装置を前記一側辺の中心に設けた回転軸を中心に180度回転させた後、その表示装置の裏面が前記ハンディスキャナ本体の内表面と接する位置まで90度回転した第3の姿勢とを有することとしたので、収納時には、前記第1の姿勢とすれば前記表示画面が露出せず、前記表示画面を保護することができるという効果を有する。また、原稿上を操作者に対して横方向に走査していく場合は前記第2の姿勢とし、原稿上を操作者に対して縦方向に走査していく場合は前記第3の姿勢とすれば、どのような方向に走査していく場合でも、前記表示画面が操作者の方向を向くようにすることができ、前記表示画面を見やすいという効果を有する。また、操作者は前記表示画面を見ながら原稿上の画像を走査することが容易であるという効果を有する。

【0024】また、本発明の請求項3に記載の表示装置付ハンディスキャナによれば、請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置の平面形状は、略矩形であり、前記一側辺は、水平方向となるその略矩形形状の長辺であることとしたので、どのような方向に走査していく場合でも、前記表示画面が操作者の方向を向くようにすることができ、前記表示画面を見やすいという効果を有する。また、操作者は前記表示画面を見ながら原稿上の画像を走査することが容易であるという効果を有する。

【0025】また、本発明の請求項4に記載の表示装置付ハンディスキャナによれば、請求項2に記載の表示装置付ハンディスキャナにおいて、前記表示装置の平面形状は、略矩形であり、前記一側辺は、垂直方向となるその略矩形形状の短辺であることとしたので、どのような方向に走査していく場合でも、前記表示画面が操作者の方向を向くようにすることができ、前記表示画面を見やすいという効果を有する。また、操作者は前記表示画面を見ながら原稿上の画像を走査することが容易であるという効果を有する。また、前記第2の姿勢では、前記表示装置をどのような角度に回転させても走査の妨げにはならないという効果を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第1の姿勢の斜視図である。

【図2】本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第2の姿勢の斜視図である。

【図3】本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナの表示画面が第3の姿勢の斜視図である。

【図4】本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナの底面図である。

【図5】本実施の形態1による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第2の姿勢の側面図であり、表示画面が真上を向いている状態での側面図(図5(a))および、表示画面が斜め上方を向いている状態での側面図(図5(b))である。

【図6】本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第1の姿勢の斜視図である。

【図7】本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第2の姿勢の斜視図である。

【図8】本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示画面が第3の姿勢の斜視図である。

【図9】本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの底面図である。

【図10】本実施の形態2による表示装置付ハンディスキヤナの表示装置が第2の姿勢の側面図であり、表示画面が正面を向いている状態での側面図(図10(a))および、表示画面が斜め上方を向いている状態での側面図(図10(b))である。

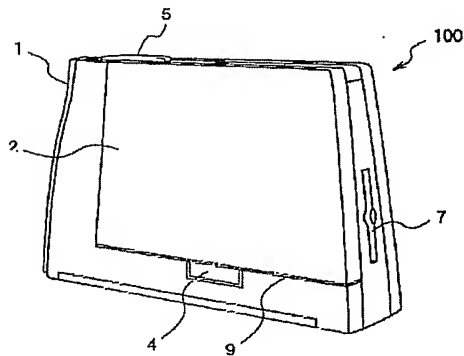
【図11】従来の表示装置付ハンディスキヤナの斜視図である。

【図12】従来の表示装置付ハンディスキヤナの底面図である。

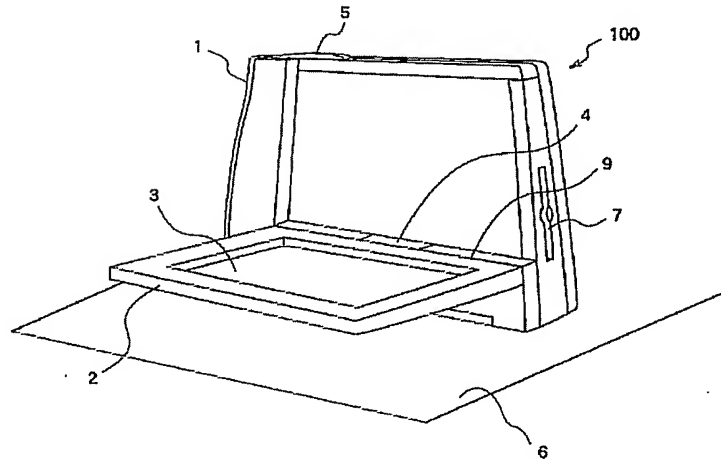
【符号の説明】

- 1 ハンディスキヤナ本体
- 2 表示装置
- 3 液晶画面
- 4 接合部
- 5 電源釦
- 6 原稿
- 7 メモリカード挿入部
- 8 イメージセンサ
- 9 一側辺
- 100 表示装置付ハンディスキヤナ

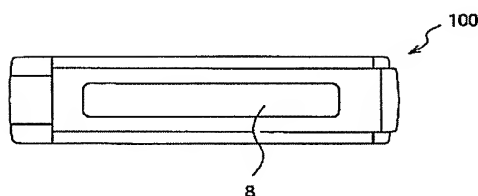
【図1】



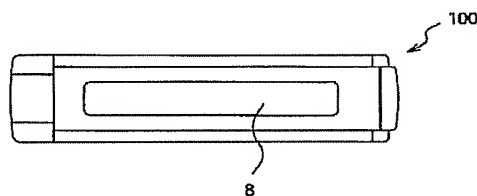
【図2】



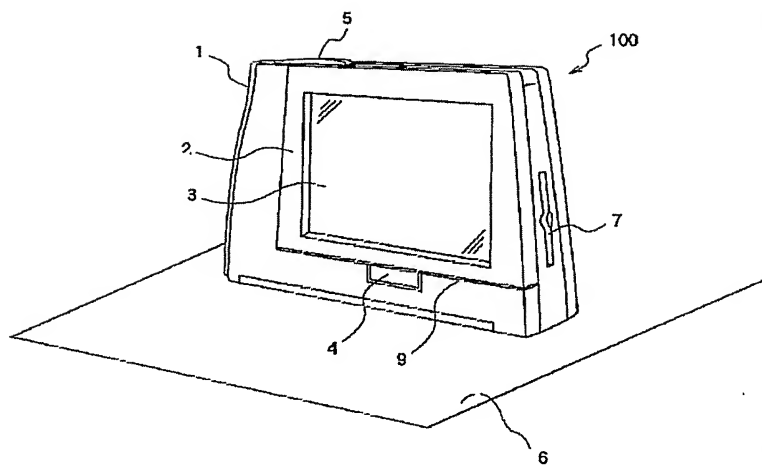
【図4】



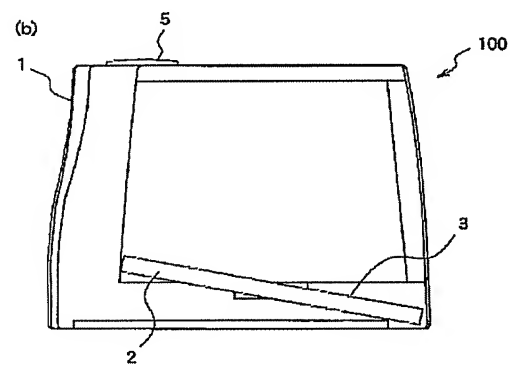
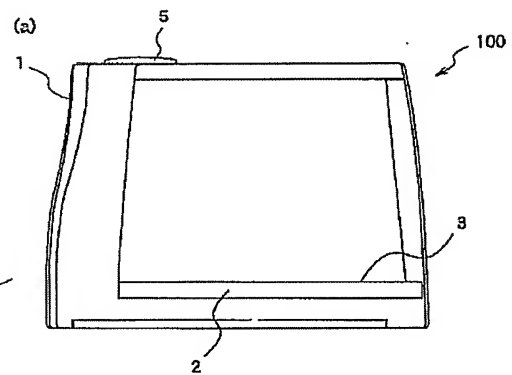
【図9】



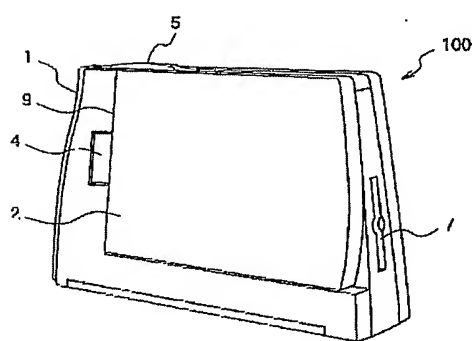
【図3】



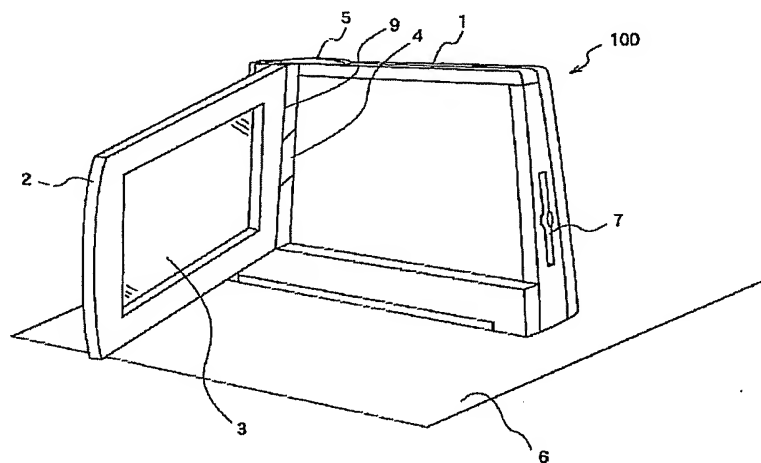
【図5】



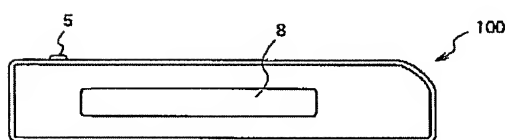
【図6】



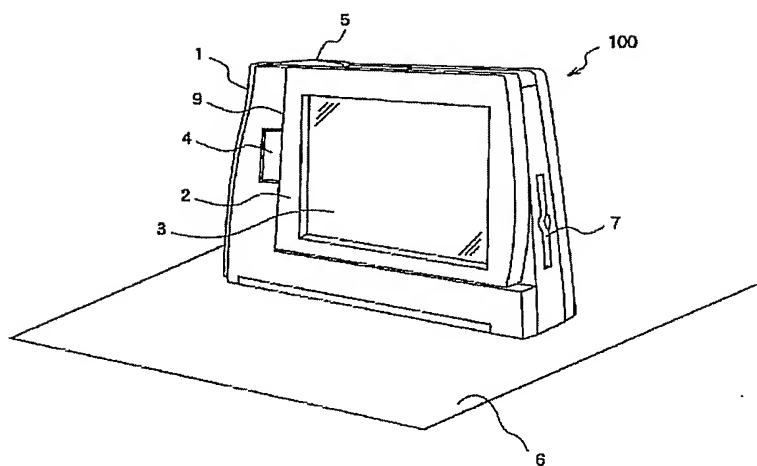
【図7】



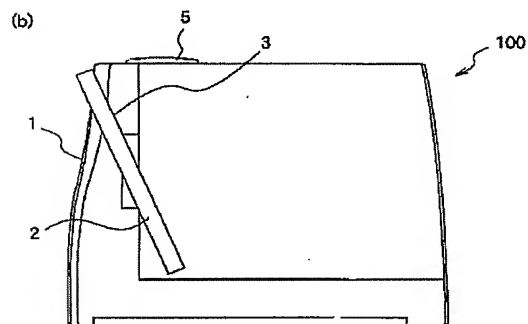
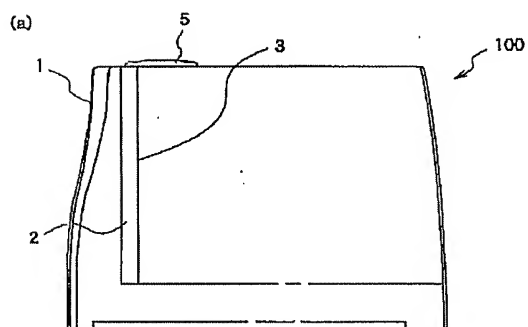
【図12】



【図8】



【図10】



【図11】

